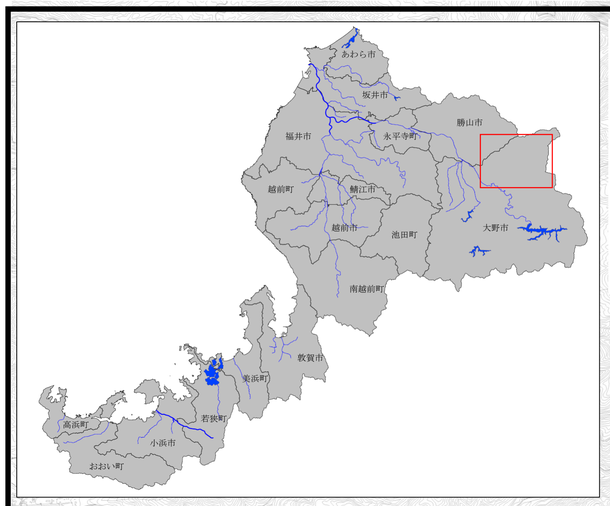
九頭竜川水系打波川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）図郭割図



大野市

3/3

2/3

1/3

1　説明文

（1）この図は、九頭竜川水系打波川について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域および浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2）この洪水浸水想定区域等は、指定時点の打波川の河道および洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により打波川が氾濫した場合の浸水の状況を解析精度を一定程度確保したシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮および内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2　基本事項等

（1）**作成主体**　福井県

（2）**指定年月日**　令和７年６月１０日

（3）**告示番号**　福井県告示第３１３号

（4）**指定の根拠法令**　水防法（昭和２４年法律第１９３号）第１４条第２項

（5）**対象となる河川**

九頭竜川水系打波川　県管理区域上流端から九頭竜川合流点まで

（6）**指定の前提となる降雨**

打波川流域の１日間の総雨量７３０mm

（7）**関係市町**

大野市

（8）**その他計算条件等**

1）氾濫計算は、対象区域を１０m格子（計算メッシュという）に分割して、これを１単位として計算しています。

2）計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量および基盤地図情報（数値標高モデル）から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

3）洪水の氾濫想定地点を河川の上流端等に限定しているほか、家屋等の立体的な建物の配置状況や、ポンプ場など排水施設の機能、河道水位の時系列変化やそれに伴う破堤現象等が再現されていません。

凡　例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

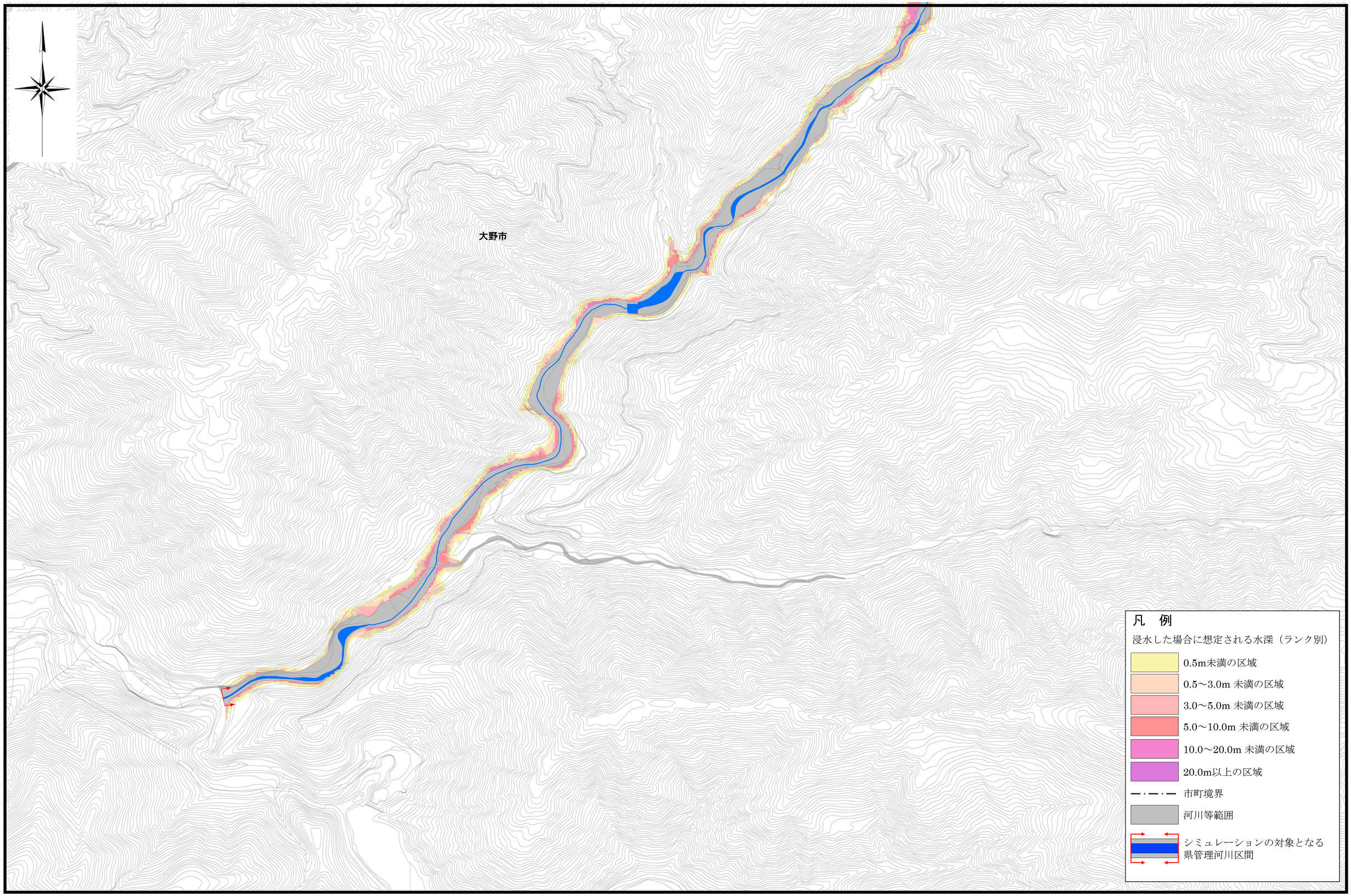
- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m 未満の区域
- 3.0～5.0m 未満の区域
- 5.0～10.0m 未満の区域
- 10.0～20.0m 未満の区域
- 20.0m以上の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- シミュレーションの対象となる県管理河川区間

500　0　500　1000　2000　3000　5000

1：30,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R1HKs20」

九頭竜川水系打波川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）1/3

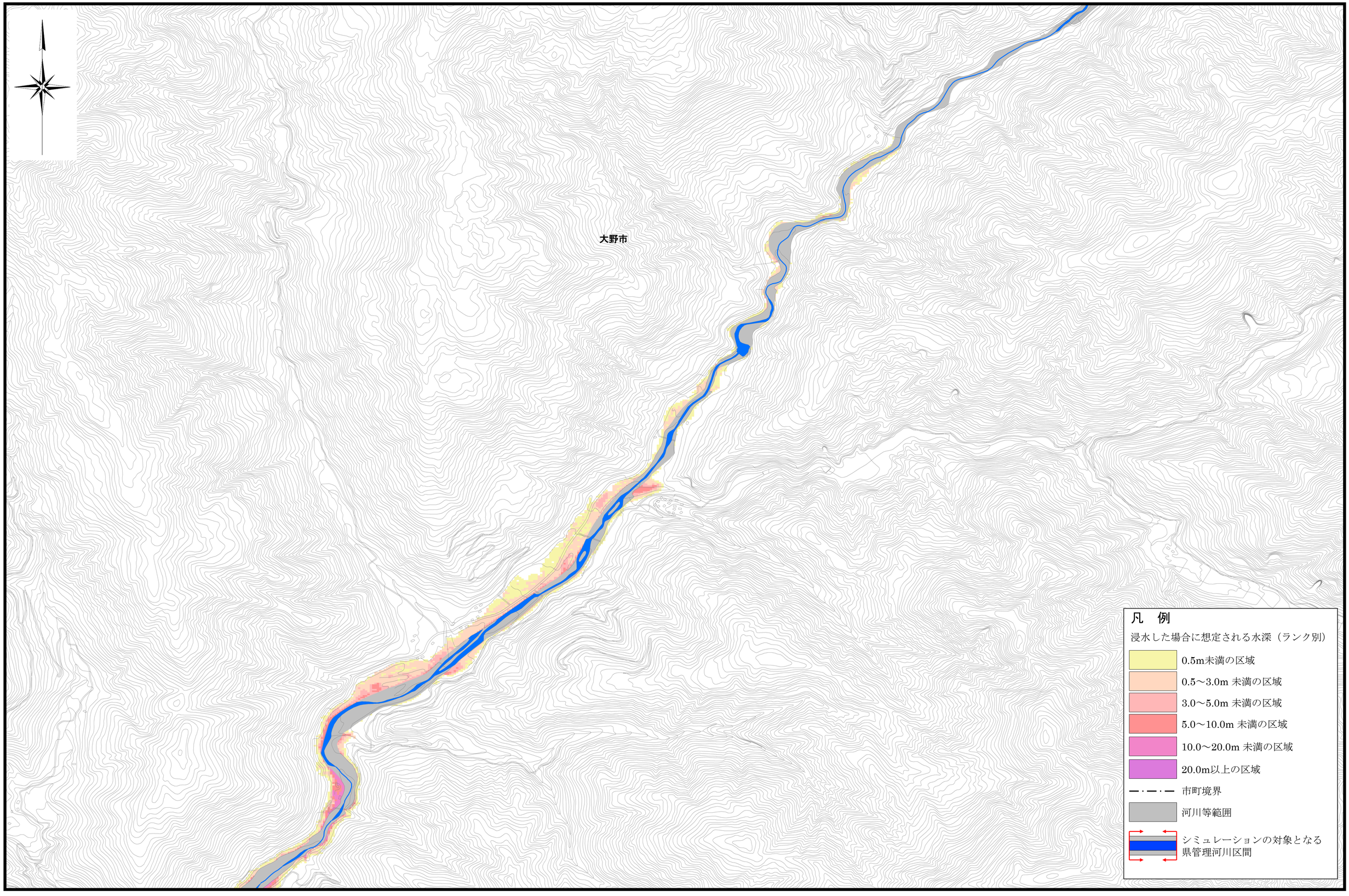


500　0　500　1000　2000

1：10,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R1HKs20」

九頭竜川水系打波川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）2/3

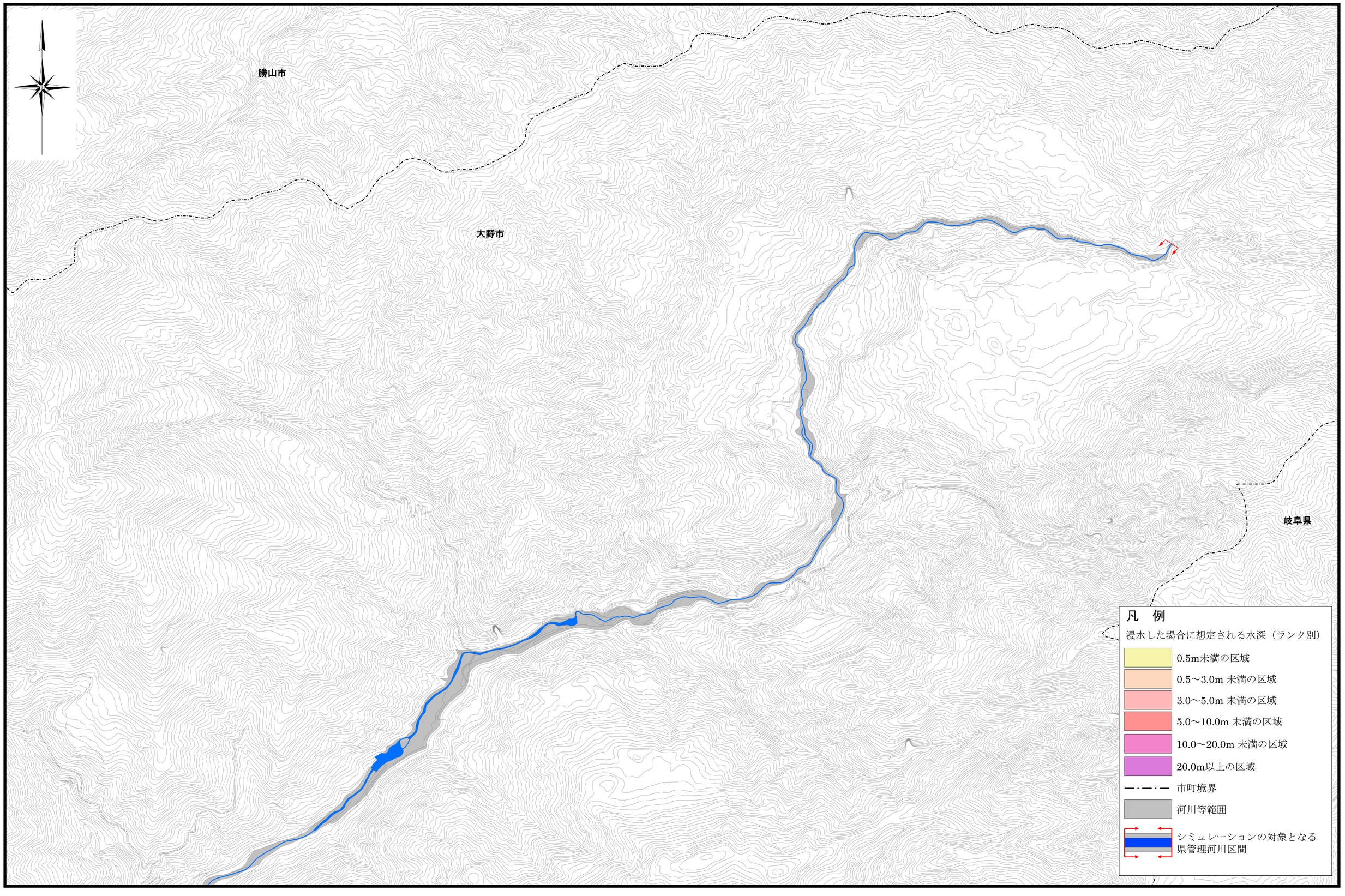


500　0　500　1000　2000

1：10,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R1HKs20」

九頭竜川水系打波川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）3/3



500　0　500　1000　2000

1：10,000

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R1HKs20」